

## 1 2 . 平成 1 5 年度交流研究員

交流研究員氏名	交流研究員受入れ研究グループ	指 導 内 容
今里 久明	構造研究グループ	スマート構造システムの実用化技術 ・磁気粘性流体を利用した部材性能及び構造の性能評価手法
岩淵 一徳	構造研究グループ	高靱性コンクリートによる構造コントロール ・高靱性コンクリートを用いたピロティ建物の応答制御及び損傷制御に関する研究開発
原 康之	構造研究グループ	木質複合建築物の評価法の研究 ・枠組壁工法による中層耐火建築物の構造及び防火安全性の検討
江藤 博文	構造研究グループ	鉄筋コンクリート構造の接合技術に関する基礎研究 ・プレストレス工法を応用した無損傷部材の実現に向けた理論的・実験的研究の手法
高橋 泰雄	環境研究グループ	ハイブリッド換気システムの評価と設計手法の確立 ・ハイブリッド換気システムの確立に係わる評価手法等
佐藤 健一	環境研究グループ	エネルギー資源の自立循環型住宅に係わる普及支援システムの開発 ・換気シミュレーション及び評価技術
大貫 寿文	防火研究グループ	建築構造物の耐火性能評価ツールの開発等 ・建築材料及び構造の耐火性能評価技術の習得に必要な項目
川合 孝明	防火研究グループ	特殊な火災外力が想定される空間における火災性状の解明と安全性評価手法の開発等 ・建築材料及び構造の耐火性能評価技術の習得に必要な項目
西浦 範昭	材料研究グループ	再生骨材を構造用コンクリートで使用する上で課題となる吸水率有害物質などの基本物性に関する調査 ・塩化物測定・算定方法や再アルカリ化によるアルカリ骨材反応など、再生骨材の品質・評価技術
鈴木 幸司	材料研究グループ	環境対応形仕上げ材料の性能評価 ・環境対応形仕上げ材料の調査と評価手法
上平 崇弘	材料研究グループ	建築部材に含まれる室内空気汚染物質の放散メカニズム ・塗料からの空気汚染物質の評価に関する指導
川上 博	材料研究グループ	環境対応形仕上げ材料の性能評価 ・建築用シーリング材の耐久性評価手法